

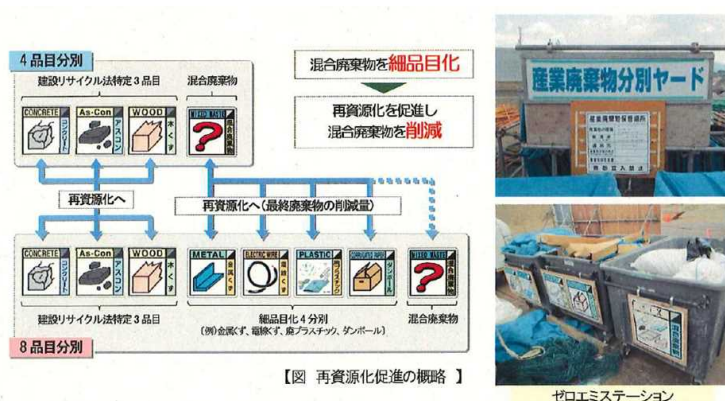
近畿建設リサイクル表彰	奨励賞（発生抑制・搬出抑制部門）
受賞者	株式会社大林組 大阪本店 新名神木津川橋工事事務所
所在地	大阪市 北区
受賞テーマ	橋梁工事での周辺環境に配慮した環境負荷物質・CO ₂ ・廃棄物の発生・排出削減

【取組概要】

新名神高速道路の城陽JCT・IC～八幡JCT・IC区間約3.5kmのうち、木津川橋下部工工事に於いて、渇水期の8ヶ月間に工期が定められている中、混合廃棄物や環境負荷物質の発生・排出抑制を行いました。

①分別品目の細分化による混合廃棄物発生抑制

分別品目を4品目から8品目としたほか、杭の施工で発生する建設汚泥混じりのコンクリートガラ（ソイルガラ）を分別し、混合廃棄物としての発生量633.7tを削減しました。



②環境負荷物質の削減、環境に配慮した物品の利用

- ・ 排出ガスのクリーン化（エンジン吸気にフィルターを設置し、浮遊粒子物質を削減。黒煙浄化装置の利用）
- ・ 超小型モビリティ（電気自動車コムス）、バイオディーゼル燃料、ハイブリッドバックホウや燃焼促進剤を採用し、NO_xやCO₂の削減。
- ・ 通常の型枠に比べ2.5倍以上の転用が可能な型枠を使用。
- ・ 生分解性コンクリート剥離剤の使用。
- ・ 工事排水の水質検査（pH, 濁度）を実施し、木津川に汚染物質が流れないように管理。
- ・ 工事事務所にLED照明を使用。

【評価】

分別品目を細分化し、現場分別を積極的に実施したほか、環境負荷物質の排出抑制のため、様々な取組を実施したことが評価できる。